

## 全国登録委員会 議事録 (第 67 回大腸癌研究会)

日時: 2007 年 7 月 5 日(木曜)11:00~12:00 (第 67 回大腸癌研究会)

場所: 神戸ポートピアホテル 2F のじぎく

出席者: 小山靖夫、安富正幸、小平 進、加藤知行、榎本雅之、本荘 哲、固武健二郎 (順不同、敬称略)、(登録事務局) 松井孝至

### 【まとめ】

- A) 1997、1998 年症例の予後情報付きの報告書 (第 27 号) を平成 19 年 3 月に発行した。現在、1999 年症例の新規登録を受け付け中であり、平成 19 年 11 月 30 日を締め切り日と決定した。
- B) 登録情報の利用申請: 平成 19 年 1 月以降は申請なし。
- C) 新規登録(1999 年症例以降)の登録手順並びに登録用テンプレートは大腸癌研究会のホームページに掲載されている。
- D) 19 年度厚生労働科学研究費助成金 (第 3 次対がん総合戦略事業) (班長; 西本 寛)「院内がん登録の標準化と普及に関する研究」の班員として参加している。分担課題は「登録支援ソフトウェア開発・改善」で、院内がん登録とも円滑に情報交換ができる診療科データベースの構築を目指すことを目的とする。
- E) 全国登録事業と委員会運営の効率化のために委員会内にワーキンググループを設置することが承認された。今後人選を進め、次回研究会までに名簿、細則の素案を作成する予定である。

- 
- 1) 前回委員会議事録が承認された。
  - 2) 1997、1998 年症例の予後情報付きの報告書 (第 27 号) を平成 19 年 3 月に発行した。従来、1991 年症例より **prospective registry** を開始して以降、予後情報付きの報告書は単年発行であったが、1997、1998 年症例の回答率が低かったため 2 年分の症例をまとめて解析した。1999 年症例の新規登録を平成 19 年 1 月に開始し、受付中である。今回から登録方法が変更となり、テンプレートの動作に懸念があり、当初は締め切り日を設定していなかったが、登録開始から半年経過して重大な問題が発生していないことを確認したので、平成 19 年 11 月 30 日を登録締め切り日とした。
  - 3) 登録情報の利用申請: 平成 19 年 1 月以降新たな登録情報の利用申請はなかった。
  - 4) 大腸癌研究会のホームページがリニューアルした。新規登録(1999 年症例以降)の登録手順並びに登録用テンプレートはホームページに掲載され、**download** 可能となっている。

取扱い規約の第6版、第7版に対応したテンプレートを作成した。登録は連結不可能匿名化したファイルを提出してもらう。

- 5) 19年度厚生労働科学研究費助成金（第3次対がん総合戦略事業）（班長；西本 寛）「院内がん登録の標準化と普及に関する研究」の班員として固武が参加している。「院内がん登録とも円滑に情報交換ができる診療科データベースの構築を目指す」という趣旨での参加要請を受けたものであるが、診療科データベースは各施設各科で既に確立したものである。また、一般的に診療科データベースは病院情報システム(HIS)から独立しているために標準化は困難な作業と考えられる。現実的な対応として本研究班のメンテナーである標準化された院内がん登録システムに地域がん登録と同列に臓器がん登録を連携させるシステムを構築することを当面の課題とする。
- 6) 全国登録事業と委員会運営の効率化のために委員会内にワーキンググループを設置することが承認された。ワーキンググループの在り方に関して議論があり、概ね長期的大局的な運営方針や重要事項の審議に関しては委員会が担い、単年度の方針策定や実務執行に関してはワーキンググループが担うという業務分担が確認された。次回の委員会までに人選を行い、名簿、細則案等を報告する予定である。（文責：固武健二郎）